

2020年9月29日配信

10月7日「大人のダイエットの日」 ズボラレシピコンテスト表彰式・スペシャルトークショー開催 ～“お米で健康×時短ごはん”～

忙しい大人のための食の推進を行う、一般社団法人大人のダイエット研究所(事務所:東京都渋谷区 代表:岸村康代)は、現代社会における問題の一つであり、今話題の腸活や健康維持にも関係する食物繊維不足に着目し、その食物繊維を豊富に含む和食食材の推進など「織活®」の推進をしております。

この度、現代社会の栄養バランスの乱れや健康リスク削減に向けて、お米と健康をテーマにしたレシピコンテストを実施し、入賞レシピの表彰式イベントを開催することとなりました。忙しい毎日の食事を見直すきっかけとして、「大人のダイエットの日」記念日である「10月7日」に開催いたします。

「大人のダイエットの日」イベント概要

●日時: 2020年10月7日(水) 11:00～12:00 (オンラインにて開催)

●内容:

- 第4回“ズボラレシピコンテスト”表彰式
大賞・部門賞(おむすび部門、どんぶり部門、甘酒(麹)部門)
- 特別講演: 忙しい毎日にお米で健康になるためのコツ
～今更聞けない、発酵食品とお米で健康になるためのヒント～
一般社団法人大人のダイエット研究所 代表、管理栄養士 岸村康代
- トークショー: ニッポンのお米の現状と未来について
【特別ゲスト】

おむすび権米衛 株式会社イワイ 代表取締役 岩井健次氏
農林水産省 政策統括官付 農産企画課長 佐藤一絵氏

●参加費: 無料

●申込み: 事前申し込み制 下記のサイトよりお申込みください。

<https://otona-diet.jp/event/5244.html>

※申し込み締切: 10月5日(月)

●後援: 農林水産省 協力: おむすび権米衛、KINOKUNIYA(紀ノ国屋)、八海醸造

農林水産省



KINOKUNIYA

HAKKAISAN



大人のダイエットの日(10月7日)とは

忙しい大人が無理なく食事を楽しみながら健康になるために、食と健康を見直すきっかけの日としてもらうことを目的に、見えない0と10と7で「オトナ」と読む語呂合わせから、「10月7日」を記念日に。2015年に一般社団法人日本記念日協会より認定。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】一般社団法人 大人のダイエット研究所 担当: 中森

東京都渋谷区代々木 2-26-11-2FF Tel: 03-6869-6858

HP: <http://otona-diet.jp/> E-Mail: info@otona-diet.jp

登壇者

【特別講演】

●一般社団法人 大人のダイエット研究所 代表 管理栄養士 岸村康代

栄養価の高い食品を効果的に摂る“パワーフードスタイル”を提唱。忙しい大人のための食の推進をするため、2015年一般社団法人大人のダイエット研究所を設立。“織活”や“ズボラレシピ”など、現代社会に求められる食の推進を行う。『林修の今でしょ！講座』では野菜の効果的な食べ方を紹介するほか、NHK『あさイチ』等人気番組出演多数。忙しい大人のための商品開発、講師、監修、コンサルティングなど、多方面で活躍。



【トークショー】 特別ゲスト

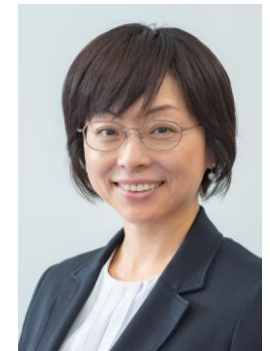
●おむすび権米衛 株式会社イワイ 代表取締役 岩井健次氏

1961年大阪生まれ。1985年早稲田大学法学部卒業、住友商事株式会社入社。1991年に株式会社イワイ設立、LPG 充填・配送業よりスタート。1994年にフードサービス業に着手。サンドイッチ「サブウェイ」4店舗 F/C展開。1996年に「おむすび権米衛」をスタートし、東京を中心に首都圏でおむすび専門店「おむすび権米衛」を50店舗展開。「お米の消費拡大を通じて日本の農業に貢献する」との経営理念に基づき、積極的に国産食材を利用。特にお米は、生産者グループと直接取引している。



●農林水産省 政策統括官付 農産企画課長 佐藤一絵氏

1969年北海道生まれ。1993年北海道大学法学部卒、北海道新聞社入社。記者として12年半勤務後、東京大学出版会を経て、2008年4月に農林水産省入省。2014年4月より、女性農業者が新たな商品やサービス・情報を社会に広く発信し、農業で活躍する女性の姿を多くの方に知ってもらおうという取組「農業女子プロジェクト」の担当となり、プロジェクトの発展に携わる。2019年7月より現職。同省の米の消費拡大情報サイト「やっぱりごはんでしょ！」の発信を含め、米の需給と価格の安定に関わる業務を担当している。



【協力企業】

●おむすび権米衛【株式会社イワイ】

国産米を契約農家から直接仕入れ、米の販路拡大に貢献。アメリカやフランスにも店舗展開し、海外へのおむすび文化の普及にも貢献している。「お米をたくさん食べて欲しい」という想いから、大きなおむすびが特徴。白米や混ぜごはん以外にも、玄米の種類が豊富で幅広い層に人気。おむすびは店内で一つ一つ手作りにこだわって、「手むすび」「大きさ」「ふんわり」「手渡し」を大切に、愛情込めて販売している。

●KINOKUNIYA(紀ノ国屋)【株式会社紀ノ国屋】

1910年に東京・青山にて創業、日本初のセルフサービス式スーパーマーケットを開業し、その後もインストアベーカリーの開設やフランスチーズの空輸など、他社に先駆け導入し、最高水準の品質とおいしさ、安全にこだわった、食卓を彩るアイテムを取り揃えている。グルメ部門では、忙しい毎日に不足しがちな野菜や食物繊維が摂れる大人のダイエット研究所認定「リセットごはん®」商品展開も行い、多くの方に好評を得ている。

●八海醸造株式会社

1922年新潟県南魚沼市で創業。「よい酒を、より多くの人に」を理念に、日常的に楽しめる淡麗旨口の食中酒を真摯につくり続ける。「米・麹・発酵」をテーマにしたブランド「千年こうじや」では、有数の豪雪地帯である魚沼ならではの発酵食文化を発信している。またノンアルコールの「麹だけでつくったあまさけ」は酒づくりの伝統技術から生まれたすっきりとした自然の甘みが特長で、多くの方に親しまれている。